

宮城県石巻市にあった工場が3.11東日本大震災で被災、現在は東松島市に移転して再起した高橋徳治商店。地域の光となれるよう、生き方に悩む若者たちの働く場にと2018年に冷凍野菜工場を立ち上げた後も、将来を見据え今もなお奮闘している高橋英雄社長からメッセージを頂きましたので紹介します。



東日本大震災から14年 もう一度、もう一歩 考えを深めよう

東日本大震災から14年。原発事故もあった、3月11日がまたやってきます。阪神淡路大震災から30年、熊本でも他の地域でも大きな地震があり、能登では1年が過ぎました。皆さんの地域もですが、大きな水害も多発しています。

何を学んだでしょうか？と問い続けてきました。

今回はこの1年、生協でいつも語ってきたこと、やってきたことについて書きたいと思います。

結論から言えば **「もう一度、もう一歩考えを深めよう」「先送りせず」「現場の声を聞いてみよう」「現場に行く」**です。

<原発事故>・・・{「現場」のことを見聞きして伝えて気づきを持ってもらう}

政府の政策も原発推進に舵を切った→どうするか？反対署名？東海第二原発や全国の裁判、トリチウム汚染水排出反対の裁判？ですか→福島現場は、まだ終わっていません→F-REI（福島国際研究教育機構令和5年）で巨額の資金を使い官民学で新たな福島構想を作り始めた国に対しては生業や日々の暮らしの要望で対峙できるでしょうか？

反対派？としてこれまでとは少し違う別のアクションを起こせないでしょうか？

また、どんな情報が集まっても、伝える表現をしても組合員や市民は無関心（に見える）のですが、平成28年時点で21.5兆円、その他で不透明なデブリ取り出しは予算も建てられず、それ以外年間4000億円の税金が使われています。

地域住民では南相馬市（原発から20km圏内・30km圏内・30km圏外の3か所に分断、賠償金が大きく違っていた）の一部の話ですが、分断（地域住民・家庭家族と賠償金）や家庭崩壊（賠償金というお金による）は未だに起きていて、その中でも大きな賠償金が住民の自立を奪い新築の家や新車、遊興費などに使われた話もよく聞きました。

企業であれば競争上の知恵や工夫が失われ補助金や助成金をどうやって自社の存続に使っていくか今だけ自分だけお金だけの体力を失わせる体質が目立ち、県外からも5万数千人（住民は震災前の2万人減）の市にその助成金目当てに巨額の投資が次々出てきています。

少し考えすぎかもしれませんが、政府の地域での分断政策で原発事故から目をそらせるためと仰る方もおります。

オオカミが来るぞお～ではなく、来た後のこの福島の特に沿岸部の今は、現地は、住民はどんな現状になっているか、もっと知る必要があると強く感じています。

福島の今を知る「新たな別のアクションチーム」を作り、参加して、「現場」と交流してそこで感じたものやコトを市民視点で再度、再度です。発信し、より身近な問題として、或いは大きな観点で自分や子供の視点で気づいてもらう、どうでしょうか、現地の生産者に今はそれしか言えません。

私高橋は、少しずつ、現地との事業を考え始めましたが、生協がそれでどんな交流が出来るか、今までと違う開発ができるか、可能性をかたるだけでなく、何が出来るかではなく「何をするか？」です！例えば商品を扱う・・・そしてそれは何故？扱うのか、扱うことで目標はなど議論して、小さなアクションを起こしたいとこの2年半そう思って南相馬市に通っています。

・・・（夢みたいな理想の話ですが）どんな地域や人になるのか、幸せって何だろうと考える機会を持てなくなった南相馬市の一部ですが、その人たちと考える機会が持てたらと夢をもって通ってきました。

ある意味、暗い闇、どん底を経験した（私も東日本大震災でそうでしたが）人達だけが出来る、そんな経験したからこそできる世界を見るために、これまで語られてきた言葉や行動をもう一度捉えなおす時に来ていると強く感じます。

2025年2月・3月の予定

○生協基幹運営/地域活動・催し●	○提携・協同・連帯企画●
○「常総っ子応援団」in流星台プレイパーク：毎週木曜日 10～14時 活動中です！（出入り自由）	3/8(土)さようなら原発@代々木公園集会
2/22(土)みそ作りワークショップ@守谷②	3/8(土)「3・11甲状腺がん子ども基金」シンポジウム@いわき市&zoom
2/22(土)常総生協理事会(13時)	
2/27(木)みそ作り@モンテッソーリつくば	
2/28(金)脱原発と暮らし見直し委員会	
3/7(金)みそ作り@阿見(不登校から考える親子の会わたげ)	
3/10(月)守谷社協・味噌作り@守谷	

～各種募金は、下記【注文番号】で、毎週受付しております。ご協力をお願い致します～

- ★【注文番号:500251】東海第二原発差止訴訟基金 1口500円
- ★【注文番号:500252】関東子ども健康調査支援基金 1口1000円
- ★【注文番号:500253】被災地等を支援する【JOSOたすけあい基金】 1口500円
- ★【注文番号:500254】JOSO脱プラ基金 1口500円
- ★【注文番号:500255】鈴木牧場・新牛舎応援基金 1口500円(期間:～2025年3月4回まで)
- ★【注文番号:500256】脱原発と暮らし見直し委員会「12年のまとめ」の印刷カンパ 1口200円
- ★【注文番号:500257】岩瀬牧場・養豚基金 1口500円(一次締切:～2025年4月5回まで)

＜具体的な事例やエピソードをもっと沢山挙げて＞

日々のことに追われながらも考える組合員を一人でも多く増やせないか。気づき考え変わると、家族も身近な人もよく変わっていく。「あなたの笑顔は私の元気」と宮城県の介護施設に書いてある。

当社の野菜果物加工場のもと無業の若者たちとも7年近くお互いに苦労してきた、本当に苦労(笑)でした。しかしたった一人の恥ずかしそうな小さな笑顔が私たちの元気になり、そして何より彼女の元気になり笑顔が広まりました。

＜生協や組合員の当たり前をみんなで考える・・・＞

*なぜ生協の商品が(周りのスーパーに対して)高いの？

*組合員の困りごとを聞いてくれましたか？過去の震災や災害で職員含めて現地に駆け付けたの？なぜ仲間(新規組合員)を増やすの？

*米騒動？はなぜ起きているの？・・・仕組み。いつも頼まない人が生協にも殺到した平成の米パニック(冷害?)・・・昨今の米パニックは？深く議論することで変わって欲しい。

＜某生協で私高橋の講演会から2025年1月29日＞

.....

組合員の素朴な声

*新商品が出てくるが、誰が選んだの？

*主婦は忙しいからお料理セット？・・・課題は？その未来は

*青果で有機や減農薬ができない農家や法人は地域から消えていくの？

*青果物の納入(原価)価格は誰がどうやって決めたの？

*日生協から誠実な返事がない月山の水のピーファス

*組合員は、販売先としてお客さん？(出資金をだす・取られる)

*遺伝子組み換え、ゲノム、原発、石鹼・・・沢山の活動.....

それは分かるし大切ですが生協は、組合員の多様な困りごとに対応してくれるの？

(子供が不登校、引きこもりですが・・・引きこもりや不登校児を持つ親の会)(子育てママの会は)

出資している組合員は「語りたい・参加したい・聞きたい・学びたい・苦しいことがあれば解決したい.....」

それに耳を傾けみんなで話し合い集まる場を作る。

そんなことができる生協になって、より信頼が深くなるんですが。

.....

【事例】組合員になったころにはすでにほとんどの商品があつて「組合員が開発した」と聞いても実感がわからない。

例えば、既存品の見直しを商品ごとカテゴリごと地域に振って試食してもらい(できれば市販品と食べ比べ)組合員から言いたい放題、高い安い、容量、当然美味しさ、使い勝手など。

...その目的は具体的な商品を通して組合員の声を聞く、組合員にとっても風通しがいい生協を作るための具体的一歩を。

【事例】PFOS・PFOA(有機フッ素化合物)類は問題になっているしもっと深刻な問題になるでしょう。{不都合な現実}に他生協とも目を向けませんか？

日生協の月山の水の安全性を当地の生協に問い合わせました。日生協側の答えは「調べていません」それだけ？

当社は井戸水を飲み水にまで精製して毎日50トン以上使っているPFOS・PFOAを原水で調べたが検出限界以下でした(二種で検査費用は計65000円)

【事例】2024年12月末、神奈川県海老名市で子供が不登校、かんしゃくもち(新聞記事より)の子供3人を抱えて、悩んでいた母親が3人を殺害、母親は死にきれず。母親はその生協の組合員だったことでその生協組合員に波紋が広がった。組合員でなかったら考えなかったのでしょうか？悲惨すぎる事件は全国で起きていて情報の「賞味期限？」が過ぎると氾濫する情報の中で忘れられてしまう。

未然に防げなかったのでしょうか。

生協は何のために誰のために存在するのでしょうか？

＜考える職員＞

配送や戻ってからの業務改革を主体的に(或いは仲間で)考えましたか？自らの役割りは？・・・忙しくて疲れているのに考えることなんてできないですよね。

でも配送上の課題や配送で気づいたことってないですか？

なぜ配送職員が定着しないのか、役員含め理事や組合員、職員と話し合いましたか？

面白くない楽しくないのは何故なんでしょう、話し合いましたか？

楽しくやりがいいがあるのは、どんな時ですか？

【事例】おやつや飲み物を頂きご苦労さんねえと笑顔で言われた➡疲れがスーッと抜けた。

{知恵を出す}「配送職員に声かけ笑顔で有難うご苦労さん！」と欲しさと組合員にお願いしアリガトウ活動、声掛け運動で対等互惠の入り口(生産者へ・・・感謝メモをだす運動)➡風通しを良くする➡目的は(地域の小さな困りごとや組合員の皆さんの持つ困りごとを・・・見つけ隊)

組合員と一番近い所にいる配送業務は、何を使命としますか？・・・誰でも組合員や生協の役に立ち褒められたい。

＜考える生産者＞・・・商品部は、生産者に聞いていますか？自分は素人ですからと遠慮してませんか。生産者を支えるとか持続的農業とかスローガンで理解していると思ひ込みしてませんか？

でもそれでいいのでしょうか？

ウェブ上では分からない「現場」のことを話してくれる生産者は、多くないですか？➡そのままだと現地現場の現在の課題を深く把握してない可能性があります、生産者は忙しい。

年収が低くても頑張ります！・・・でも年収はいくらですか？後継者は、いるんですか？有機農産物を作る余裕や意思はありますか？

生産者・組合員・職員は対等互惠なんですか？

対等互惠の真の意味を形にしませんか？

聞きたい放題、言いたい放題の土壌を作りませんか？

有難うございました。

最後に私74歳、頑張って書きましたが、独断と偏見の内容かも知れませんが、後半は??の連続になりましたがご容赦下さいね。

少しでもお話し合いの切っ掛けになれば嬉しいです。

2025年2月11日

宮城県東松島市

(株)高橋徳治商店 代表取締役 高橋英雄



2/1(土)あきたこまちRは何が問題？学習会を開催しました

2/1(土)に開催した、OKシードプロジェクト事務局長である印鑰智哉さんをお招きした学習会は、会場に23人(うち子ども1人)、Zoomで12人の計35人の参加がありました。

重イオンビーム放射線によってカドミウムが低吸収となるよう遺伝子を破壊したお米「コシヒカリ環1号」を親とする交配種「あきたこまちR」。

何が問題か、沢山の資料を用いて以下を分かりやすく読み解いて頂きました。

- ・「あきたこまちR」は「あきたこまち」と表示して販売されるので消費者は選べない。
- ・安全性を確認できる実験データは示されていない。
- ・「コシヒカリ環1号」の特性を引継ぎ、マンガン不足の水田では稲が病気に弱くなり、収穫も減る可能性大。
- ・特許制のため自家採種は出来ないため、毎年タネの購入が必要になる。
- ・茨城県を含む秋田県外でも「あきたこまちR」は生産される可能性がある。
- ・秋田県以外でも他の重イオンビーム放射線育種米が開発されている。
- ・「あきたこまちR」でない「あきたこまち」をどう守るか、大きな課題。
- ・農林水産省は「あきたこまちR」を有機認証して「問題ない」と断言 etc.

カドミウムに汚染されている地域の水田だけで切り替えたなら風評被害になるとして「あきたこまちR」へ今年から全量切り替えするとしてますが、その理屈では秋田県だけでなく日本全国でやるということになりますし、現に農水省はこの技術を使ったカドミウム低吸収米について全国での導入を目指しているそうです(目標は2030年までに都道府県の5割)。

理由は米の輸出時に海外の厳しいカドミウム含有量基準に合わせてとしてますが、放射線を使う技術なので原子力の平和利用の一つとして推進したい考えもあるのではとのことでした。

その他、カドミウム対策には、杉の樹皮を発酵させた有機堆肥を利用する方法も有効とのこと。印鑰さんはここでも自然の力をいかす有機の世界に可能性を強く感じると、おっしゃっていました。

最後に...印鑰さんが憂いていたのは自由経済の流れを受け「国の農業政策が、投機目的の市場に寄り添うものになっている」こと。日本の食や農業を守るために、今こそ私たちは真剣に考え行動していかなくてはと思いました。

現在も署名「私はあきたこまちRを食べたくありません」は受付中です！

紙の署名は2月21日(金)で切なので、まだの方は是非ご協力をお願いします。オンライン署名は[こちら](#)→



【参加者の感想】

○難しい話をとても分かりやすいように説明していただき、ありがとうございました。「あきたこまちR」の存在は国民のほとんどの人は知らないと思います。外食で米の品種まで気にする人は少ないし、バックごはんも気にする人は少ないと思います。コンビニ弁当、おにぎりでも毎日いきている人が多いので心配です。(坂東市Sさん)

○内容がわかりやすい説明でした。(牛久市Aさん)

○あきたこまちRの問題よりも土壌汚染対策の問題の方が大きいと感じました。米に対して知らないことが多いことを実感しました。もっともっと考えてゆかなければならない問題だと思います。※資料のデータ部分が小さすぎてわかりづらかったのは残念です。(牛久市Hさん)

○ただただ怖い...と思っていましたが、勉強会に参加させて頂いた事で自分がこれからどんなお米を買っていったら良いのかという事も学ばせて頂きました。有機の食品も危ない...という可能性もあるとの事ですが、そうならないように自分でも出来る事をしていけたらと思います。自分で畑で有機栽培をしているので、お金はかかりますが、「ちゃんと体に良い事をしてる！」と改めて感じられて良かったです。ありがとうございました。(流山市Sさん)

○「あきたこまちR」の最初の印象は放射線を当てているところから放射性物質が体に入るのでないか。そこが怖いものだと思っていました。しかし、カドミウムとともにマンガンが低下することによって生産に手が掛かることや遺伝子を改変することによる予期せぬ影響が問題となっており、「あきたこまちR」は問題になっているとわかり

ました。(取手市Uさん)

○印鑰さんの説明はわかりやすく、ぐいぐい引き込まれました。まとめの資料があつて助かります。自分の頭の中ではまだぼおとしていて、言葉にして他の人に話せる段階ではなくて...あきたこまちは茨城県でも生産していて全国で第二位(秋田県が一位)の生産量とは知りませんでした。遺伝学の知識がなくて、事柄としては聞いても、自分の理解としてはまだまだですが、人にも話していきたいと思っています。事態の背景のお話(原子力関係とか)も興味深かったです。お金の話も...SNSの攻撃などの話ではよくわかりませんが嫌ですね。心身お大切に、これからも発信・研究よろしくお祈りします。応援しています。(つくば市Nさん)

○日本政府は、食糧難をおこす予定をしています。地上波TVは政府とグルになって真実を報道しません。農家つぶしを一生懸命やっている状態です。日本人潰しです。良く調べてください。(つくば市Aさん)

○大変勉強になりましたが、政府のやり方はなんとかしなければならぬ。農家もがんばらねばならぬし、農業の市場はもう少し儲けばかり考えないで。お金があつても食料がなかったら、その国はほろびる。(取手市Kさん)

(文責：職員 稲垣 芳)

組合員と生産者と職員ひろば

○取り扱ってほしい！

ポリコーンと無添加動物ビスケットをお願いしたいです。(石岡市Sさん)

ご要望ありがとうございます。ポリコーンと純国産ビスケットは4/1回で企画を予定しています。(菓子担当・押野)

○野菜サポート会員に登録して良かった！

巨大な(2kg)大根が届きびっくりしましたが、「す」がはいってなく甘くて煮て焼いて漬けてと三昧でした。物凄く食べ応えがありました。野菜サポート会員に登録しておいて良かったと思いました。ありがとうございました。(つくば市Kさん)

ご意見ありがとうございます。これからも野菜サポートでのご協力をお願いいたします。(農産担当・柿崎)

○浅野さんのほうれん草が美味しい

1/20に届いた浅野さんのほうれん草が小さくて葉の状態も良なくて、スーパーだったら絶対に買わないと思えるようなものでした。でも炒めて食べたら、味が濃くて甘くてすごく美味しかった！見た目判断しなくて良かったです。(取手市Mさん)

寒さが増して甘くなっているかと思えます。ただ、霜にあたって葉先が茶色い場合があります。ひどいものは取り除いていますが、取り切れない場合もあります。全体的に「白っぽい」のは強風とマイナス外気の影響ですが食べられます(浅野さん)とのことです。ただ、食べられないほどひどい場合はご連絡ください。お値引き等対応致します。(農産担当・柿崎)

○芽キャベツ 今年は何？

今冬は芽キャベツの取り扱いはありませんか？毎年お世話になっております。(我孫子市Oさん)

ご要望ありがとうございます。今年は猛暑で全滅しましたが、定植しなおす事も考えましたが、無理と判断しました。来シーズンは出荷予定です。(農産担当・柿崎)

○**坊津黒牛** 普段あまり食べる事のなかった牛肉ですが、坊津黒牛を食べてから食卓に牛肉が登場するようになりました。ひとり暮らしなので、小規格は嬉しいです。シチュー用も柔らかくて美味でした。(取手市Tさん)

ご感想ありがとうございます。坊津牛は現在3生産者限定で育てている貴重な牛です。これからも応援をお願いいたします(畜産担当・小室)

○**山田水産の鰻(1月3回企画)** 皮がやわらかく、とっても美味しいです。志布志市に娘が居るのでいただいています。遠方からうなぎの看板がよく目立ってます。(龍ヶ崎市Sさん)

ご感想ありがとうございます。次回の企画は3月3回(「JOSOエール」)で企画予定です。同時企画します「山田のうなぎ白醤油焼」も甘さ控えめでおすすめです。(水産担当・横関)

○薩摩の味うるめいわし丸干し 程よい塩味

オープントスターを220℃くらいにして数分焼いてしばらく置くとカリッとします。鮮度の良いイワシを使って良く干しているからか生臭さやえぐみがなく程よい塩味で美味しいです。自分のおやつ用にと焼いた物を置いておくと家

族が1つ2つとつまんでくのでいつのまにか無くなっていきます。我が家の節分のイワシは毎年コレです。(つくばみらい市Oさん)

ご感想ありがとうございます。次回の企画は3月3回(「JOSOエール」)で企画予定です。鹿児島県で朝獲りしたうるめいわしを3日かけて干しあげました。解凍後、フライパンで炒ってどうぞ。(水産担当・横関)

○**大きめえび天の鍋焼きうどん**、おいしいです！エビ天は大きいし、うどんはシコシコしていてシニアのお昼に簡単でぴったりです！綿も若干多めでお腹いっぱいになります。(龍ヶ崎市Nさん)

今年もたくさんのご利用ありがとうございました。3月4回で今シーズンの企画が終了になります。賞味期限は360日ありますので、必要な分を3月4回でご注文ください。(冷食担当・丸山)

○**「ふとこ餅」次はいつ？** 1月2回で要望品であった「ふとこ餅」お菓子の私は待ちこがれて！とてもうれしいです。とりあえず3つ注文しました。次の取扱いは、あるのでしょうか？間があいても時々扱ってくださると嬉しいです。(つくば市Nさん)

ご意見ありがとうございます。次回は3月2回で掲載します。ぜひご利用ください。(菓子担当・押野)

○**ひしおの花が気になります** みそ作りワークショップでお話を聞いて商品が気になりました。次の予定はありますか？(柏市Oさん)

ご要望ありがとうございます。ひしおの糀はスポット品の関係で次回は6月頃のご案内となります。(食調担当・小室)

○**安納芋ようかん、濃厚な味** 最初に見た時は思っていたのよりずっと小さくて驚きましたが、食べて見たら安納芋の焼き芋を食べているかのような濃厚な味で満足しました。家族も大好きなので一つしか残っていない時は小さく切って分け合います。気を使わない実家への帰省みやげには1箱買って持っていくます。(つくばみらい市Oさん)

ご意見ありがとうございます。安納芋ようかんは、現在隔週で企画をしていますのでまたぜひ。(菓子担当・押野)

○**えんめい茶、掲載ありがとうございます！** 素晴らしい生産者さんで地元長野でも愛されています。里帰り出産の長野県の産院には部屋に常備されていて、疲れた体に染み入りました。さすが常総生協さんの品揃え、いつもありがとうございます！(常総市Nさん)

ご意見ありがとうございます。黒姫和漢研究所の「えんめい茶」はいつでも買える前日OKリストでも掲載しています。ぜひ、今後もご利用をお待ちしています！(飲料担当・押野)

○**2月1回Newsletter、東京高裁について** 報告ありがとうございます。多くの皆様のご参加お疲れさまでした。日常の雑事に追われる毎日ですが、忘れてはならない課題です。(坂東市Yさん)

ありがとうございます。福島原発事故を忘れたかのようにエネルギー政策で原子力の推進に舵をきろうとしている今だからこそ、注視して頂きたいです。(職員 稲垣)